

事務事業名	りんご並木三連蔵管理事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	経常	開始	12 終了
H29作成課等名	商業・市街地活性化課	H29係等名	中心市街地活性化係		H28担当課等名	商業・市街地活性化課
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり			
	施策	84	活気ある街づくりの推進			
目的	対象(誰・何を)	りんご並木三連蔵		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どういう状態にするか)	快適な環境に維持される			設置したトイレの数	1
	向上させたい上位施策の成果指標	まちなかの6スポットの1日あたりの延べ歩行者数				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	来街者数(交通量調査による)(りんご並木の土曜日でカウント)		1500	1202	1500
	定性目標					
事業概要	りんご並木三連蔵を飯田のシンボルであるりんご並木にふさわしい、快適な施設として維持する。 参考:施設共用開始 平成12年4月1日					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 りんご並木三連蔵トイレ清掃委託			1 業務契約数		1 1件
	2 りんご並木三連蔵修繕			2 修繕件数		2 2件
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		1,015	861	663	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		1,015	861	663		
人件費計(千円)②		715	715	715	0	
正規職員所要時間		200	200	200		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		1,730	1,576	1,378	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	設備等の修繕については迅速に対応し、快適な環境の維持に努めている。また、老朽化による破損、不具合箇所を把握し、修繕の計画を検討している。					
改革改善の考え方	①問題点	建造物としては170年余、三連蔵として開設から10数年経過しているため、老朽化による修繕への対応が課題である。				
	②改革提案	老朽化による破損箇所の把握に努め、計画的な修繕を行う。				